



左 | 土門拳 中尊寺金色堂内陣正面全景 右 | 藤森武 十一面観音菩薩立像 宝積院(山形市)

特別展

土門拳 × 藤森武 みちのくの仏像

DOMON KEN × FUJIMORI TAKESHI

2016年

10月8日[土]

12月25日[日]

12月の月曜休館
(5日、12日、19日)



山内道雄 路上に立つ少女 2015.6

第35回 土門拳賞受賞作品展

山内道雄 『DHAKA2』

YAMAUCHI MICHIO

同時開催
古窯遍歴

イベントご案内

ギャラリートーク ※参加無料(要入館料)



藤森 武氏
館内ギャラリートーク
2016年
10月8日(土)
午後2時～



有元伸也撮影

土門拳賞受賞作家
山内道雄氏
ギャラリートーク
2016年10月15日(土)
午後2時～

ミュージアムコンサート
こと
箏のしらべ

2016年
10月29日(土) 午後4時～
出演/沢井箏曲院
菊池文恵、伊藤良子、及川文子
※参加無料(要入館料)

2017カレンダー
好評発売中

「土門拳写真の旅
三徳山 三仏寺」
1,400円(税込)
※B3(364×515mm)、
オールカラー、8ページ

第11回
「わたしのこの一枚」写真展

作品募集
2016年9月10日(土)～
11月30日(水)
展示
2017年1月4日(水)～24日(火)

【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 【入館料】一般800円(650円)、高校・大学生400円(300円)、中学生以下無料 ※()内は団体料金(20名以上)
《会員券(1年間有効)随時受付、新規特典(プレゼント)あり》 特別会員(10名まで入館可) / 10,800円、普通会員(2名まで入館可) / 2,160円

Ken Domon Museum of Photography 山形県酒田市飯森山2丁目13(飯森山公園内)
土門拳記念館 TEL/FAX 0234-31-0028
http://www.domonken-kinenkan.jp/

特別展 土門拳 × 藤森武

みちのくの仏像

DOMON KEN × FUJIMORI TAKESHI

東北地方は魅力的な平安仏の宝庫として知られています。土門拳もいずれは東北での撮影を思い描いていたといいますが、中尊寺等の2、3を除いては果たされないままでした。その遺志を受け継ぐように、土門の直弟子だった写真家・藤森武は東北各地の仏像を撮り続けています。2015年に始まった藤森武写真展「みちのくの仏像」は、藤森の撮影した東北各地の魅力的な仏像の数々に、中尊寺で撮影した土門作品を含めて東北5県を巡回してきました。本展はその集大成として土門作品を拡充した形での師弟二人展となります。

| | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |



〈土門拳作品〉
 1 | 勝常寺持国天立像上半身
 2 | 勝常寺月光菩薩立像頭部
 3 | 中尊寺金色堂内陣中央壇阿彌陀三尊像右脇侍勢至菩薩立像
 4 | 中尊寺金色堂内陣東北隅巻柱詳細



藤森武 Fujimori Takeshi

1942年東京都生まれ。写真家土門拳に師事、東京写真短期大学(現東京工芸大学)卒業。凸版印刷写真部を経て、フリーランサーとなる。現在、日本写真家協会会員、土門拳記念館学芸担当理事。写真集に『獨楽・熊谷守一の世界』(講談社)、『薩摩切子』、『ガレのガレ エミール・ガレの神髄』(紫紅社)、『秘仏十一面観音』(平凡社)、『国宝・重文の茶室』(世界文化社)、『仏都会津・祈りの里の仏たち』(福島民報社)など多数。2015年より東北新聞5社共催企画による巡回展「藤森武写真展 みちのくの仏像」開催。



〈藤森武作品〉 1 | 阿彌陀如来坐像 大円寺(大崎町) 2 | 山神立像 兄川山神社(八幡平市)
 3 | 不動明王坐像 大徳寺(登米市) 4 | 菩薩坐像 本山慈恩寺(寒河江市)

| |
|---|
| 1 |
| 2 |
| 3 |



1 | 山内道雄 河原の華むらからとび出してきた犬 2015.6
 2 | 山内道雄 水を飲ませてもらう男子 2015.5
 3 | 山内道雄 オールドダッカの市場通り 2015.6

第35回土門拳賞(毎日新聞社主催)は、山内道雄氏の写真集『DHAKA2』(Zen Foto Gallery)です。受賞作は、約1500万人が暮らすバングラデシュの首都・ダッカの下町、市場などの雑踏をエネルギーに歩き、そこで出会った人々がつかの間に見せた表情のスナップ・ショット。粗い粒子と強いコントラスト、ざらついた色彩で再現されたクローズアップの写真からは、都市の底辺で働く子どもや女、そして男たちの熱気とともに負った傷痕までもが立ち上がり、懸命に生きる人間たちの息づかいと街の混沌が観るものに迫ります。



有元伸也撮影

山内道雄 Yamauchi Michio

1950年愛知県生まれ。早稲田大学、東京写真専門学校(現ビジュアルアーツ)卒業。1982年イメージジョブCAMPに参加、写真の発表を始める。写真家、森山大道に師事。東京だけではなく上海や香港、コルカタ、ダッカなどアジアの主要都市を歩き、路上で人や街を撮影。東京都写真美術館、周南市美術博物館、(株)ニコンなどに作品が所蔵されている。

1997年、写真展「HONGKONG英領香港」(銀座ニコソロン)により第22回伊奈信男賞。2011年「基隆」により第20回林忠彦賞。

第35回 土門拳賞受賞作品展

山内道雄

『DHAKA2』

YAMAUCHI MICHIO

土門拳賞とは

リアリズム写真を確立した巨匠・土門拳の業績をたたえ、1981(昭和56)年に毎日新聞社により設立された、日本でも有数の権威ある写真賞です。毎年1月から12月までの間に作品(写真集、展覧会など)を発表し、優れた成果をあげた写真家が受賞の対象となり、その受賞作品は土門拳記念館にパーマネントコレクションされます。